

INIAD Basic Exercise (INIAD CS Essentials)

# 第11回: チーム開発を始めよう



# チーム開発の準備

- 今回から、チームに分かれてWebサービスの構築を進めます
- 本日の流れ
  - GitHub Desktop によるレポジトリのクローンと初期設定
  - タスクのリストアップ (Issueの作成)
  - チーム内の役割分担
  - 開発スタート

# スケジュール

- 第11回 チーム開発1(12/6)
- 第12回 チーム開発2(12/13)
- 第13回 チーム開発3(12/20)
- 第14回 最終発表会(1/10)

# 評価の方針

- チーム開発については、以下を重要な要素として評価します
  - Gitリポジトリへコミットする
  - 授業に出席し、その場でチームメンバーとコミュニケーションしながら開発に取り組む
  - 成果物の発表資料作成に参加する・発表会に参加する
- 課題提出について(チーム開発1, 2, 3)
  - 次回演習日までに、チームのリポジトリへのコミットを課題提出として評価します
    - ※必ず全員がModel, View, Templateのいずれかを編集するようにしてください。  
画面構成を考えたからプログラムを書かなくていい、ということはありません。
- 発表について
  - 構築したWebサービスをクラス内で発表します。発表内容も評価に加えます。

# (再掲)開発するアプリのテーマを決めよう

- テーマは自由
  - チームで話し合って決めよう(次ページに例あり)
  - 次回までに開発が完了する内容になるように気を付けよう
- 開発するアプリは以下の条件を満たすこと
  - プロジェクトの下に少なくとも1つのDjangoのアプリケーション
  - 最低1つのモデル(テーブル)
  - 最低限、ページからデータの登録と表示ができる
  - CSSを使用してオリジナルのデザインにする
    - Bootstrap等フレームワークは使用してもよい

